## DP(-R3)とMCCの対応(機械工学科)

MCC DP	l 数学	自然科学	Ⅲ 人文・社会 科学	IV 工学基礎	V 分野別の専 門工学	VI 分野別の実 験・実習能力		VIII 能力·態 度指向性(人 間力)	IX 総合的な学 習経験と創造 的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	0	0			0	0			
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。					0				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				0	0	0	0	0	0
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を 身につける。		0		0	0	0	0	0	0
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			0	0	0	0			
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			0	0					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				0		0	0	0	0
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				0	0		0	0	0
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成 に貢献できる。				0	0	0	0	0	0

<sup>\*</sup>専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎:12単位以上、○:1~11単位

## DP(-R3)とMCCの対応(電気情報工学科)

MCC DP	数学	Ⅱ 自然科学	Ⅲ 人文・社会 科学	IV 工学基礎		VI 分野別の実 験・実習能力			IX 総合的な学 習経験と創造 的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	0	0		0	0	0			
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。		0		0	0	0		0	0
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				0	0		0	0	0
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を 身につける。		0		0	0	0		0	0
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			0	0					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			0	0					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				0	0	0	0	0	0
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				0	0	0			
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成 に貢献できる。		0		0	0	0	0	0	

<sup>\*</sup>専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎:5以上, ○:5未満,1以上

## DP(-R3)とMCCの対応(電子制御工学科)

MCC DP	数学	Ⅱ 自然科学	Ⅲ 人文・社会 科学	IV 工学基礎	V 分野別の専 門工学	VI 分野別の実 験・実習能力		VIII 能力·態 度指向性(人 間力)	IX 総合的な学 習経験と創造 的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	0	0			0				
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				0	0				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				0	0		0	0	0
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を 身につける。		0		0	0	0	0	0	0
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			0	0					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			0	0					
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				0	0	0	0	0	0
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				0	0				
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成 に貢献できる。				0	0	0	0	0	0

<sup>\*</sup>専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎:6単位以上、○:1~5単位

DP(-R3)とMCCの対応(建設システム工学科 都市環境コース)

MCC DP	丨数学	Ⅱ 自然科学	Ⅲ 人文・社会 科学	IV 工学基礎	V 分野別の専 門工学	VI 分野別の実 験・実習能力			IX 総合的な学 習経験と創造 的思考力
	0	0							
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				0	0				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。				0	0		0	0	0
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を 身につける。		0		0	0	0			
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			0	0					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			0	0	0				
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				0	0		0	0	0
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				0					
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成 に貢献できる。				0	0	0			

<sup>\*</sup>専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎:4以上, ○:4未満,1以上

## DP(-R3)とMCCの対応(建設システム工学科 建築コース)

MCC DP	数学	Ⅱ 自然科学	人文・社会  科学	IV 工学基礎	V 分野別の専 門工学	VI 分野別の実 験・実習能力			IX 総合的な学 習経験と創造 的思考力
A)自然科学と工学の基礎を身につける。	0	0							
B)専門分野*の基礎知識を修得し、技術の実践に応用できる。				0	0				
C)修得した知識を統合し、製品やシステムを考案できる。					0		0	0	0
D)実験・実習・演習により現象の理解を深め、実践力を 身につける。		0		0	0	0			
E)技術者に必要な人間性、国際性、協調性及び英語による基礎的なコミュニケーション能力を身につける。			0	0					
F)技術が自然や社会に与える影響を理解し、技術者としての倫理観を身につける。			0	0	0				
G)課題の提案・報告などを適切にまとめ、発表できる。				0	0		0	0	0
H)コンピュータを技術の実践に活用できる。				0		0			
I)責任を自覚し、互いに協力し合い、チームの目的達成 に貢献できる。				0	0	0	0		

<sup>\*</sup>専門分野は学科ごとに定められており、各学科の人材養成の目的に示されています。

◎:4以上, ○:4未満,1以上